英語 2　目的に応じて、必要な情報を聞き取る

<問題文>
あなたは、カバンを買うために、ショッピングセンターに来ています。英語の案内放送を聞いて、あなたが行くべき階(floor)として最も適切なものを、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。

▶ ← 再生ボタンを押してください

【ショッピングセンター】

<解答欄>

○ 1　1st floor
○ 2　2nd floor
○ 3　3rd floor
○ 4　4th floor

英語の音声スクリプト

Welcome to our shopping center. This is the floor guide.
On the first floor, we have some restaurants. Also, we have a supermarket.
On the second floor, we have shops for computers, phones, and video games.
On the third floor, we have a bookstore.
On the same floor, we have many shops for bags, clothes, and shoes.
On the fourth floor, you will find a movie theater. We hope you'll enjoy shopping today.

英語の音声スクリプトの解説

"Welcome to our shopping center. This is the floor guide." は、ショッピングセンターのアナウンスであることを示している。" On the … floor," は、どの階の情報かを示し、 "we have ..." "you will find …" には、販売されている商品などの各階の説明に関する様々な情報が含まれている。"On the third floor, we have a bookstore. On the same floor, we have many shops for bags, clothes, and shoes." はカバンを買うために行くべき階に関する情報を示している。"We hope you'll enjoy shopping today." はアナウンスが終了したことを示している。

出題の趣旨

日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる。

「必要な情報を聞き取る」とは、複数の情報が含まれるまとまりのある内容を聞き、話されることの全てではなく、聞き手として目的に応じて知りたいことや欲しい情報などを聞き取ることである。そのためには、話されることの全てを聞き取ろうとするのではなく、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて必要な情報を聞き取ったり、自分の置かれた状況などから何が自分にとって必要な情報であるのかを判断した上で聞き取ったりすることが求められる。

英語 2 では、日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができるかどうかを把握するために、ショッピングセンターでのアナウンスを聞き、行くべき階を選択する問題とした。

■学習指導要領における目標

聞くこと

ア　はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。

■評価の観点

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

聞くこと

(ｲ) 店や公共交通機関などで用いられる簡単なアナウンスなどから、自分が必要とする情報を聞き取る活動。

１．解答類型と反応率

問題番号		解答類型		反応率(%)	正答
2		1	**1** と解答しているもの	1.6	
		2	**2** と解答しているもの	3.7	
		3	**3** と解答しているもの	78.7	◎
		4	**4** と解答しているもの	16.0	
		0	無解答	0.1	

（N= 295,144 人）

２．分析結果と課題

○　正答率は 78.7%である。ショッピングセンターでのアナウンスを聞き、行くべき階を選択する本問では、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができている。解答類型１の反応率 1.6%、解答類型２の反応率 3.7%と比較すると、誤答の中では解答類型４の反応率が 16.0%と高い。

○　解答類型４に該当する生徒は、「ショッピングセンターでカバンを買うため」という目的に応じて、必要な情報を聞き取ることに課題があると考えられる。“On the same floor,” を聞き取ることができず、３階の情報を４階の情報と聞き間違えていたり、“On the same floor, we have many shops for bags, clothes, and shoes.” と “On the fourth floor, you will find a movie theater.” を誤って関連付けて聞き取ったりしている可能性が考えられる。

３．学習指導に当たって

（１）コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを明確にし、どのような情報を聞き取らなくてはならないかを把握させる

目的に応じて、必要な情報を聞き取るためには、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自分にとって必要な情報は何かを把握することが重要である。話されることの全てを詳細に聞き取ろうとするのではなく、複数の情報から、自分にとって必要な情報とそうでない情報を区別して聞き取る必要がある。そのために、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを明確にして、自分にとって必要な情報は何かをはっきりさせた上で英語の音声を聞かせることが大切である。

例えば、英語２においては、「ショッピングセンターでカバンを買うため」というコミュニケーションを行う目的に応じて、“On the third floor, we have a bookstore. On the same floor, we have many shops for bags, clothes, and shoes.” を必要な情報として聞き取る必要がある。

言語活動を行うに当たっては、日常的な話題に関して、実際に英語が話される状況に近い場面を設定するなど、生徒自身が課題意識をもって情報を得たいと思えるようなものを教材とするなどの工夫をすることも大切である。

（２）自分にとって必要な情報に関連する語句や表現を予測してから英語の音声を聞かせる

目的に応じて、必要な情報を聞き取る言語活動を行うに当たっては、聞く際のコミュニケーションを行う目的や場面、状況などを示して、どのような情報が必要かを考えさせ、自分にとって必要な情報に関連する語句や表現を予測してから英語の音声を聞かせるようにすることが大切である。

例えば、英語２においては、「ショッピングセンターでカバンを買うため」というコミュニケーションを行う目的から、“bag”という商品名、“we have / sell …” や “on the … floor” といった案内に関する表現が用いられることが予測できる。このような表現に着目し、英語の音声を聞いて必要な情報を聞き取るように指導することが考えられる。英語の音声を聞く前に関連する語句や表現をペアやグループ、学級全体で共有した上で英語の音声を聞かせるということも考えられる。

（３）言語活動の例

- 店や公共交通機関などで用いられる簡単なアナウンスを聞き、自分が必要とする情報を聞き取る活動
- 天気予報、交通情報などを聞き、自分が必要とする情報を聞き取る活動

英語２は「聞き取ること」と「読み取ること」の違いはあるが、英語７と同じように「目的に応じて、必要な情報を捉えること」ができるかどうかをみる問題である。そのため、「目的に応じて、必要な情報を読み取ること」ができるようにする指導も併せて行うことが考えられる。